



保護者・地域に支えられる学校

教頭 西頭 延幸

八幡小学校はこの一年、たくさんの保護者・地域の皆様に支えられてきました。教育ボランティアとして登録していただいている8ファミリーの皆様をはじめ、保護者・地域の皆様に、教育支援をしていただきました。また、防犯パトロール隊の皆様には、登下校に付き添っていただいたり、見守っていただいたりしています。熊の出没により外出が心配されたときには、体を張って子供たちの校外学習を見守っていただいたこともあります。子供たちは保護者・地域の皆様の温かさに守られ、日々成長しています。

私事ですが、教頭職をされていて保護者・地域の皆様と直に接する機会が多いことは何よりも役得であると思っています。皆様と話をしていると八幡っ子への愛情が伝わってきて心が温かくなります。

3年生の子供たちは今、総合的な学習の時間に「八幡校区のにこにこさん」という单元名で、地域の方々に取材し、その生き方から学ぶ学習を進めています。たくさんの地域の方と接し、その心に触れてほしいと願っています。

今年度もあと2か月となりましたが、随時8ファミリーを募集しております。保護者の皆様も地域の皆様もぜひ登録をお願いします。また、8ファミリーとして活動できそうな方がおられたときは情報をお寄せください。

お世話になった主な活動	
4月	花壇の世話
5月	畑の耕し
67月	2年野菜の育て方の支援
10月	1年校外学習秋見つけの付添
11月	2年校外学習町探検の付添 4年社会科牛ヶ首用水学習の講師探し
12月	1年昔の遊び(お玉・かるた・あやとり等) 5年総合街頭募金の付添
2学期	各学年書写・図書室管理の補助
23学期	3年総合にこにこさんのゲスト
2月	6年戦後の暮らし語り
通年	学校前道路周辺の除草・落葉はきけん玉教室



安心して生活を送れることを目指して

特別支援学級担任 湯浅 吏永子

特別支援学級では、一人一人の特性やペースを大切にしながら、安心して学校生活を送ることができるよう支援を行っています。

学習面では、生活に根差した活動を意識し、「学校で学んだことが、日常生活の中でも生かされる」ことを大切にしています。買い物の仕方や時間の使い方、身支度や片付け等、実際の生活場面を想定した学習を通して、子供たちは「分かった」「できた」という実感を積み重ねています。また目当てと振り返りを行うことで、自分の成長に気付き、意欲的に学習に取り組む姿が見られます。

生活面では、気持ちの切り替え方や人との関わり方、困ったときに助けを求めることなど、集団生活に必要な力を日々の活動の中で身に付けています。うまくいかないことがあっても、大人と一緒に振り返り、次につなげようとする姿が見られ、成長に感動しています。

今年度から和合中学校区にある小学校と交流活動を始めました。交流を通して、普段とは違う環境や新しい友達と関わる経験を積むことで、子供たちは視野を広げ、刺激を受けています。交流活動が、将来を見据えた、安心した生活につながる取組となるようにしていきたいと思ひます。

今後つながりを大切にしながら、子供たちが安心して自分らしさを生かし、前向きに成長していけるよう、丁寧に支援を続けていきます。



【オンラインで他校の友達の話聞く様子】